



ROTARY CLUB OF OSAKA JONAN

WEEKLY BULLETIN

創 立 1969. 5. 30 会 長 井 上 裕 貴
幹 事 中 谷 徹 雄 会 報 委 員 長 大 原 文

RI 2660地区
大阪城南ロータリークラブ

NO. 2233

2015-6-5

事務所 〒542-0012 大阪市中央区
谷町9丁目1番22号NK谷町ビル407号
TEL(06)6796-9898 FAX(06)6796-9899
http://www.osaka-johnan-rc.org/
E-mail:johnan25@crocus.ocn.ne.jp
例会場 シェラトン都ホテル大阪 上本町6-1-55
TEL (06)6773-1111
例会日 金曜日 12:30

LIGHT UP ROTARY

ロータリーに輝きを

2014-2015年度国際ロータリー会長 ゲイリー C.K. ホアン

本日の例会 6月5日(第1例会)

- 表彰・ホームクラブ連続皆出席
今岡(20) 境(10) 尾崎(10)
藤野(90) 各会員
- お祝・誕生日
西 西谷 大原 武田 各会員
- ・結婚記念日
梅崎 武田 各会員
- ・入会記念日
濱田 平瀬 三宅 中尾 西 境
宇津井 各会員
- ・会社創立記念日
福本 平瀬 光信 西 佐伯 鈴木
宇津井 各会員
- 卓話 「ロータリーの親睦について」
浅井、武田、小原、宇津井、奥田、三宅、
村上(武) 各会員
(中谷佳正親睦・出席委員長担当)
- 理事会(新旧合同) 11:00～
- 次年度理事会 引続き～12:10
シェラトン都ホテル大阪 3階 春日の間
- クラブ協議会(新旧合同) 13:40～
- 次年度クラブ協議会 引継ぎ～16:00
シェラトン都ホテル大阪 3階 春日の間
- 食膳 〈日本料理 松花堂弁当〉

次週のお知らせ 6月12日(第2例会)

- 卓話 「会合の評価」
地区大会、例会、またRCだけでなくすべての
会合の評価は勉強になったか、親睦が
広まったか!楽しかったかの三点である。
西村五郎会員
- 食膳 〈フランス 魚料理〉

次々週のお知らせ 6月19日(第3例会)

- 卓話 「2014-2015年度ふりかえって」
尾崎敬則副会長

先週の記録 5月29日(第5例会)

●出席報告

出席会員 41名 (内免除会員 12名)
会員総数 50名 (同上 16名)
ゲスト 1名
ビジター 1名
計 43名

ホームクラブ出席率 89.13%

5月14日(第3例会) 補正出席率 100% (MU 8名)

●ゲスト&ビジター(敬称略)

佐々木恭一(大阪東)
Nur Izzatur Binti Ismail(米山奨学生)
ヌル イザトゥール ビンティ イスマイル

◆会長の時間◆

大阪城南RCが1969年5月30日に大阪コクサイホテルで大阪東RCをスポンサークラブとして26名のチャーターメンバーで発足して46年目に当たります。そして6月13日に国際ロータリーへの正式加盟が承認されました。先輩会員のご苦勞を感謝申し上げます。

5月23-24日、城南ロータリークラブゴルフコンペに行ってきました。久しぶりの1泊2ラウンドを楽しんできました。雨の心配もありましたが、メンバーの願いがかなったのか天候にも恵まれました。浜島カントリークラブと賢島カントリークラブで会員の日ごろの腕比べ熱戦が繰り広げられました。

◆幹事報告◆

会報2232号の訂正があります。次週理事会(新旧合同)が11:30～となっておりますが、正しくは11:00～です。

◆委員会報告◆

ゴルフ同好会報告

マネージャー 小原一真

5/23・24でゴルフ同好会の1泊2日遠征を行いました。1日目の練習ラウンドは浜島C.C、2日目の本戦は賢島C.Cでプレーし、本戦では光信会員が優勝されました。

6月はロータリー親睦活動月間です!!

〈4つのテスト〉言行はこれに照らしてから

真実かどうか

みんなに公平か

好意と友情を深めるか

みんなのためになるかどうか

卓話

5月29日 <第5例会>

「RI研修リーダー国際会議に参加して」 次年度のテーマ「世界のプレゼントになろう」



岡部泰鑑会員

次年度RI会長、ラビンドラン氏のテーマである。解りやすくもあり、解りにくいとも言えるテーマだ。

私は僧侶なので何となく理解出来ます。仏教の教えの中に「貧者の一灯」という話があります。仏陀が伝道遊行の折の話。

ある村で今夜、仏陀が来られ有難いお話をして下さることになりました。村人達は、一目仏陀のお顔を拝みたく、その広場に灯火を沢山お供えしました。長者や大金持ちは大きな皿に太い灯芯を入れたものを置き、その他の村人もお皿の灯芯に火を点しお供えしました。村人のひとり、貧しい老婆も一目仏陀を拝みたく灯明を用意しようと思いましたが、十分に油を買えるお金がありません。油商人に懇願しますが、持っている小銭では売れないと断られてしまいました。老婆は店の前で途方に暮れた末、長く伸ばした自分の髪の毛を切り、それと小銭を差し出し再度懇願しました。油商人はその姿に感動し小さな皿に貴重な油を少し入れ老婆に渡しました。老婆はその少しの油の入った皿を大事に仏陀の来られる所に持って行き、多くの灯火が供えてある場所の隅の方に供えました。やがて仏陀が現われ法を説き始められると、何処からともなく風が吹き始め、その風は一瞬強く吹き荒れると、並べてある灯火が小さな灯火ひとつを残して全て消えてしまいました。残った一灯は自ら髪を切り得た灯火のみが光を放っていました。仏陀はその灯火を指して、本当の布施(供養)行とは自ら身を挺して捧げるもの、まさにこの一灯こそ素晴らしい布施行と称えた。これが「貧者の一灯」の話です。

私達は生命を授かり、今に至ります。「生者必滅、会者定離」命あるものは必ず死す。会えば別れるは世の定め。この尊い生命を授かりし私達は生涯世の中に何を残すことが出来るでしょうか。お金、財産、名声、地位、色々あるでしょう。でも時が過ぎれば無くなり忘れ去ら

れるでしょう。

しかし人の為になにかをすれば、その行為は他の人に伝わり継がれていきます。そしてそこには理念が生まれます。まさにロータリー活動の奉仕そのものです。

仏様から頂いた生命、人生、天職、地位、世の中の為に使いませんか。それが人間ではありませんか。ラビンドラン会長の「世界のプレゼントになろう」と言うことではないでしょうか。

にこにこ箱

5月29日 (第5例会)

- つたない卓話で耳を汚すことのおわびです。
岡部(泰)会員
- 三人の良きパートナーにめぐまれて優勝させていただきました。ゴルフ部の皆様ありがとうございます。
光信会員
- M & A が新聞で報道されて。 上会員
- 5/30クラブ創立記念日です。ゴルフコンペお世話になりました。成績はいつも通りです。
井上会員
- 私にとって最終かも? と思い、遠く島根県に眠る姉の墓参りに行って来ました。アメリカ人の姪も一緒でした。
岡本会員
- 光信先生おめでとうございます。皆様ありがとうございます。
中尾会員
- 本日、私の誕生日です。前期高齢者に突入しました。
村上(泰)会員
- ゴルフ部コンペでは皆様にお世話になりました。小原さん、永井さん有難うございました。
三宅会員
- 小原会員、遠征ゴルフのお世話ありがとうございました。お疲れさんでした。
中谷(徹)会員
- 佐伯さん、永井さん、城南ゴルフコンペでお土産まで頂き、有難うございました。
岩永会員
- シェイさん送別会残金です。唐揚げ三昧で鳥に襲われる夢を見そうです。
参加者一同

5月分にこにご合計 259,000円

今季にこにご累計額 2,474,110円

(編集担当 武田・大原)

会員増強にご協力を!!